

会議録（１）

会議の名称	第1回 飯能市介護保険事業計画等策定委員会
開催日時	令和5年8月28日（月） 開会 午後1時30分 閉会 午後 3時 00分
開催場所	飯能市役所 本庁舎別館2階 会議室3
議長氏名	小川晃男
出席委員	渡辺裕子 星野成美 小川晃男 大野 康 熊埜御堂収 双木和宏 池田徳幸 鈴木正男 木崎幸長 井上 満
欠席委員	なし
説明者の職氏名	飯能市長 新井重治 福祉子ども部長 内沼和彦 参事兼介護福祉課長 関根浩司 主幹 加藤かおり 主査 星井華子
傍聴者の数	0人
会議次第	別紙のとおり
配布資料	○第9期介護保険事業計画策定について（資料1-1、1-2） ○高齢者、要介護認定者等の状況及び現行計画の推計値との比較について（資料2） ○第8期計画の主な成果と課題について（資料3） ○第9期計画に向けた基本的な考え方と課題（案）（資料4） ○第9期計画策定スケジュール（案）（資料5）
事務局職員職氏名	福祉子ども部長 内沼 和彦 参事兼介護福祉課長 関根 浩司 保険料担当 主幹 加藤かおり 介護予防推進担当 主査 星井 華子 認定・給付担当 主査 栗島 祐介 保険料担当 主査 小川 達也

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

1 開会 委嘱状交付

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

4 自己紹介

5 正副委員長の選出

推薦により、委員長に小川晃男委員、副委員長に大野康委員が選出され、満場一致で決定。

6 議事

1) 第9期介護保険事業計画策定について 資料（1-1、1-2）

資料に基づき、事務局が説明、質疑応答を行った。

2) 介護保険の現状

①高齢者、要介護認定者等の状況及び現行計画の推計値との比較（資料2）

②第8期計画の主な成果と課題について（資料3）

③第9期計画に向けた基本的な考え方と課題（資料4）

資料に基づき、事務局が説明、質疑応答を行った。

3) 第9期計画策定スケジュール（資料5）

資料に基づき、事務局が説明、質疑応答を行った。

4) その他

7 その他

8 閉会

会議録（3）

発言者	発言内容
	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 あいさつ 飯能市長</p> <p>4 自己紹介 各委員・事務局・コンサルタント</p> <p>5 正副委員長の選出</p> <p style="padding-left: 40px;">委員からの推薦により、委員長に小川委員、副委員長に大野委員が、選出された。小川委員長、大野副委員長就任のあいさつを行う。</p>
事務局	<p>6 議事</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。小川委員長に議長となっていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
議長(委員長)	<p>しばらくの間、議長を務めさせていただきます。はじめに、(1)「第9期介護保険事業計画策定について」を議題とします。</p>
事務局	<p>(資料に基づき、事務局にて説明)</p>
議長	<p>これより質疑に入ります。質疑はございますか。</p> <p>(質疑なし)</p>
議長	<p>次に(2)「介護保険の現状①「高齢者、要介護認定者等の状況及び現行計画の推計値との比較」」を議題とします。</p>
事務局	<p>(資料に基づき、事務局にて説明)</p>

議長	質疑はございますか。
委員	4 ページ目のところでは、要介護認定者の計画値を実績値が上回っていますが、6 ページの年間給付費は逆に実績値がさがっているのは、どのように考えたらよいですか。
事務局	介護予防の取組の効果や皆さんの意識の向上によって、要介護 4・5 の重度の方は増加せず、要支援 1・2、要介護 1 の軽度の方が増加傾向にあります。そのためサービス給付費が抑えられており、また、施設のサービス給付費が僅かに減少しています。高齢者数の増加に伴い、要支援・要介護認定者は増えているものの、介護給付費はそれほど増加していないという状況です。
委員	7 ページの飯能市の高齢化率は埼玉県、全国より高いが、要介護認定率は低くなっています。これは、介護予防の効果とみてよいですか。
事務局	介護予防の成果と捉えています。地域の皆様に積極的に介護予防の事業に関わっていただいた成果が数値に現れていると考えております。
委員	飯能市の高齢者は他の地域よりも元気な人が多いという認識で、よろしいですか。
事務局	積極的に地域との関わりや介護予防の活動に参加いただいて、要介護にならずに元気にお過ごしいただいている割合が高いと考えております。
委員	介護認定を受けないで我慢している状況はないですか。
事務局	市内の作業部会等でも、介護保険制度の周知不足のため、申請が少ないのではないかという意見がありました。広報を通じて周知したり、地域包括支援センターできめ細やかに地域を回り、そういった方への積極的な関わりを持っていただいたり、民生委員さんにも活動を通じて関わりを持っていただいたりしております。制度の周知についての分析はありませんが、地域包括支援センター、民生委員さん、自治会等のご協力をいただきながら、しっかりと漏れのないように適正な認定ができるように努めていきたいと考えております。
委員	直ぐにサービスを使わなくて良い方が、医師等の勧めで、とりあえず申請をするというケースがあります。これは、とりあえず申請をして、要支援等の介護度

事務局	<p>がつけば、比較的早い段階から介護予防事業に移れるので、そういった必要性があるという解釈でよろしいでしょうか。</p> <p>お質しのとおり、認定を受けた方でも、サービスを利用しない方もいらっしゃいます。一方で認定を受けていただければ、要支援の方は、地域包括支援センターできめ細かくケアを受けたり、社会的なつながりを持つこともできます。そのような認識を持つことが大事だと思います。</p>
議長	<p>次に（２）「介護保険の現状②」「第８期計画の主な成果と課題について」を議題とします。</p>
事務局	<p>（資料に基づき、事務局にて説明）</p>
議長	<p>質疑はございますか。</p>
委員	<p>７ページの（９）①福祉避難所の開設訓練の促進について、自治会に携わっており、災害時の要援護者のアンケート調査をしていますが、避難所の開設訓練等で指導的なことをやっていただけなのですか。</p>
事務局	<p>通常の避難所の開設については、各地区行政センターを含めた市の職員が現地対策班員として指定されておりますので、その職員が現地対策班として行政の避難所開設訓練をしております。一方で、一般の避難所開設にあたっては、行政だけでは難しいため、自主防災組織に協力をお願いするので、自主防災組織に関する訓練や避難所開設訓練は防災危機管理室にご相談いただければと思います。</p> <p>福祉避難所は、要介護高齢者や障害者など、避難生活に特別な配慮や支援が必要な方が避難する場所になっています。協定により、市内の介護施設等が福祉避難所となっています。大雨などの時には近くに施設があるということで、近所の元気な人が避難してしまうこともあります。福祉的な支援や配慮が必要な人が避難をすべき避難所としての訓練について、ここには記載してあります。</p>
委員	<p>健常者の避難はアナウンスすれば避難できると思いますが、問題は障害を持った方の避難で、自治会としても問題になっています。その体制をどうするか。具体的にこう進めて下さいというマニュアルはないため、その辺を指導するようなマニュアルの発行でよいのかもかもしれませんが、指針のようなものが出されるとありがたいです。また、そういったことも計画に載せていただけるとありがたいです。</p>

事務局	<p>災害時要援護者の要介護者のリスト作りは進んでいます。一方で、1人1人の方を避難させる時に、どなたが支えて、どこに避難するかという個別の避難計画というのがありますが、障害や介護状況を周りの人が把握しなくてはいけないため、個別計画が進んでいきません。</p> <p>今後は、民生委員さんやケアマネジャーさんの協力をいただきながら、モデルケースとして個別の避難計画を作っていくと考えています。</p>
委員	<p>自治会としても、その辺が頭の痛いところです。プライベートなところまで踏み込んでいくのは難しいですし、その辺の線引きは悩んでいます。</p>
事務局	<p>一緒に考えさせていただけるとありがたいです。</p>
委員	<p>災害時要援護者の登録については、自治会回覧などによる、手上げ方式の登録と、民生委員に対して年1回配られる要介護3以上または障害を持っている方のリストを基に、民生委員が働きかけて「あなた、いかがですか。登録しませんか」というように声を掛けて同意をもらい登録するという2通りがあります。民生委員と協力して登録し、そのような形で進めれば良いのかなと感じています。</p>
委員	<p>岩沢第一自治会では、自治会員にはアンケート用紙を毎年配布して、状況の確認をとっています。自治会に入っていない人には民生委員の方をお願いして配布していただき、民生委員と協働で資料収集等やっています。プライベートのところ自治会が入りにくいところを民生委員にカバーしてもらっていますが、いざ、災害は発生した時にどうしたらいいかということでは突っ込んだ訓練が出来ていないというのが実情です。</p>
委員	<p>2ページの見守り体制の充実ということで、民生委員と社会福祉協議会が協力して、数年前から静かな見守り活動をしています。見守り対象者に対して、地域で協力して見守っていく方法で、年2回見直しをして、社会福祉協議会から協力員に対して、ちょっとした景品を届けるということで地域の見守りを充実させているが、そういう内容が書いてないのが残念でした。</p>
事務局	<p>静かな見守りについては、こちらでも充分把握しております。記載漏れになります。</p>
委員	<p>6ページで上の方の③で、地域包括支援センターと自治会の連携の強化とあり</p>

事務局	<p>民生委員と地域包括支援センターは3か月毎に情報交換をしていますが、自治会となると守秘義務があるので、どこまで共有できるか疑問です。</p> <p>個別の個人情報に関することというのではなく、例えば、認知症予防教室を地域包括支援センターで実施する時に、自治会にお声がけして自治会員としてご参加をいただくなど、地域に介護や介護予防的なものを広めていくという際に自治会のご協力をいただきたいと思います。</p>
委員	<p>4ページ(1)③でケアマネジャーの確保の部分について、ケアマネジャーが半分以下になっている一方で認定者は右肩上がりが増えていきます。飯能市は介護保険事業の中心的な役割を果たすケアマネジャーの確保について、保険者として確保策を検討すると位置づけています。</p> <p>それについては、しっかりと、少しずつでも目標を掲げて実施していただきたいです。経験のあるケアマネジャー等が退職し家庭に入っても、また復帰してもらえるようなシステムを作っていただき、新しい人とともに、そういう方も職場に戻っていただいて、ケアマネジャーとしての技術や知識を後進に伝えていただけるようになれば良いと思います。</p>
事務局	<p>ケアマネジャーが減少している厳しい状況があり、大きな人数を抱えている事業所から「5年後には事業所があるとは思わない方がいいよ」と言われたこともあります。</p> <p>ケアマネジャーの資格取得者の率が上がらない、報酬が低く抑えられてるといふ大きな課題がある中で、飯能市として、どうしていくのか、何か独自の報酬の上乗せ策を作るか、研修制度を設けるか、合同就職説明会をするのか等、地域包括支援センター運営等協議会の中でもご意見をいただきながら議論をしているところでございます。</p> <p>次の③第9期計画に向けた基本的な考え方と課題の資料にも新規の課題として位置づけています。委員の皆様のご意見をいただきながら保険者としてできることを実施していけたらと思っております。</p>
委員	<p>人材確保の件で、日本人の介護関係者を確保するのが厳しい状況で、第9期、第10期計画は外国人材を考えないといけないのではないのでしょうか。第9期計画で盛り込むかは分からないが、外国人材の活用も考えたら良いと思います。</p>
議長	<p>次に(2)「介護保険の現状③「第9期計画に向けた基本的な考え方と課題」</p>

	を議題とします。
事務局	(資料に基づき、事務局にて説明)
議長	質疑はございますか。
委員	このような社会福祉関連の計画は、組織計画ということで、専門職と関連団体との連携という組織の問題と、どうやって資源を確保するかという資源計画があります。サービス事業者の方は、そうだと思いますが例えば地域密着型サービスでは大変重要な問題だと思います。そのような資源をどうやって確保するかがこの計画の中ではあまり見えてこないと思います。
事務局	介護保険事業計画はサービス見込量を推計し、財源の確保をしていくことが一つの柱です。それともう一つが、地域生活を支えていく地域包括ケアシステムを作るための計画ということで2本立てとなっており、それぞれの位置づけとなります。
委員	それは次回やっていただけるのですか。
事務局	サービス見込み量については国の制度改正等が遅れているので先送りになると思います。
委員	事業者の方からみれば、そこのところは重要です。
委員	この夏もそうだが、非常に気温が上がって高齢者が熱中症になる被害を受けやすい。熱中症という一つの切り口があってもいいのかと思いましたが、その辺はいかがですか。
事務局	熱中症対策という重要性はありますが、地域包括ケアシステムを進めていく中で、地域包括支援センターと住民との関わりの中で周知していければと考えています。
議長	次に(3)「第9期計画策定スケジュール」を議題とします。
事務局	(資料に基づき、事務局にて説明)

議長	<p>質疑はございますか。</p> <p>(質疑なし)</p>
議長	<p>質疑がないようなので、次に（４）その他 を議題といたします。</p>
事務局	<p>特にありません。</p>
議長	<p>本日の予定していた議事につきましては全て終了いたしました。 これもちまして、議長の職を降ろさせていただきます。</p>
事務局	<p>委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>7 その他 事務局から連絡させていただきます。第2回飯能市介護保険事業計画等策定委員会を10月30日（月）13時30分から別館会議室2を予定しております。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
副委員長	<p>8 閉会 活発な議論をありがとうございました 第8期の課題や第9期計画に向けた問題点等確認できたと思います。この次の会議までに、本日の内容についてご意見・ご質問等ありましたら、事務局まで寄せていただくようお願いいたします。委員の皆様、本日はありがとうございました。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

令和 年 月 日

議長の署名
